

2023年11月12日(日) 8:30-16:00 天候: 9:00まで小雨、そのち曇り 気温: 9℃→12℃
(9:00-12:30 13人、12:30-16:00 1人)

1. 参加者 (氏名順不同、敬称略)

金子貴美、菅原三千代、亀倉博子、長曾我部桂子、佐々木みさを、岡田涼子、荒川聡佑、荒川尚太、金森英樹、大田真人、大田直太郎、外崎寿昌、岩崎三郎、森田邦彦 計14人

2. 活動内容

(1) コムギの播種 (A区)

畝間40cm x 東西27列(1列16m)の糸を張り、三角ホーで糸下に溝をつけた後、油粕を施してから播種した。コムギの品種について、今年からはアトピーの出ないとされるタルホコムギ(従来は農林61号)に切り替えた。

(2) サツマイモ掘り (E区)

本年最後のサツマイモ掘り。掘ったイモは乾燥台東に集荷。E区でのイモ収穫は、予想以上に良い成果を得た。

(3) サツマイモ、サトイモの区分

先週に引き続き収穫したイモの区分作業。2024年用種サツマイモ種イモ35本、サトイモ600個+親イモ50個=650個。種サツマイモは世話人自宅で保管、サトイモとコンニャクイモ(1~3年)は土室に保管する予定。

残るサツマイモとサトイモは11/17に洗浄して、収穫祭食材(イモ煮)、販売用、寄贈用(福祉施設ほか)に計量する。

(4) イモ煮用かまど(竈)の構築 (小竹ヶ谷収穫祭広場)

(5) 消火訓練 (11:50から約40分 小竹ヶ谷収穫祭広場にて)

畑の会から8人(金子、菅原、大田(2)、岩崎、荒川(2)、森田)が参加

スナップショット



三角ホーで溝づくり



油かすを散布



種を播く



サツマイモ掘り



集合



消防士の説明



手前にイモ煮のかまど



消火実習

3. その他

(1) 収穫祭関連準備作業

・11/15(水)コンニャクづくり(9:00-16:00学習センター) ・11/17(金) イモと野菜洗い~食材(イモ、ダイコンほか)、うち洗浄後、イモ煮用は皮むき、販売用イモの乾燥、軽量、網袋入れ ・販売用麦茶の事前準備

・11/18(土) 収穫祭当日6:30集合、販売用ダイコンの採取と洗浄、包装(100本)、

・11/18(土) 収穫祭終了後の使用設備機器の片づけ

(2) **訂正**: 先週11/5の活動記録について、活動日を10月29日と誤記しました。訂正後の記録も併せてお届けします。

4. 次週の活動予定: 2023年11月19日(日)

活動内容~① 収穫祭の片づけ(用具の収納など) ② 使用した用具や食器ほかの洗浄、収納など

③ サツマイモつるの切断ほか

任意[臨時]活動記録

2023年11月7日(火) 2人(大山、森田)~A.C区耕耘と前作業~サツマイモツルの移動、消石灰の散布、耕耘

2023年11月9日(木) 2人(大山、森田)~倉庫前の竹塀の修理